

企業局のDX推進の紹介



有線の電動工具の消費電力量が確認できるのでいろいろ確認してみました！！



よく使うサンダーを回してみた
消費257W
継続使用時間約12時間



電動ドリルでは
消費455W
継続使用時間約13時間

令和7年度はポータブル電源を導入しました。ソーラーパネルで充電でき、2000Wと大容量なので、色々な工具や電動草刈機、ブロワー等で利用しています。

小型の水中ポンプにも利用でき、今まで発電機を利用していた場所で、静かでクリーンなエネルギー源として活用できます。

いざという時の電源確保という側面もありますのでこれからも有効に活用していきたいと思います。

工水今昔



左側は昭和43年当時の境港市京町付近の写真です。右側は現在の写真ですが、あまり面影が残っていませんね。レトロな車が時代を物語っています。

あと数十年すれば今の景色も懐かしい感じがするのでしょうか？

またこのコーナーも続けていきますのでお楽しみに！

編集後記

令和8年は60年に一度となる丙午です。「最も激しいエネルギーが巡る年」とも言われており、前向きに新事業も含めて努力してまいります。

工水だよりも8号となり、今後ともユーザーの皆様と情報を共有し、少しでも興味を持っていただけるような報誌としていくため、精進して参ります。

意見・要望があれば遠慮なくお問い合わせください。

お問い合わせ先

鳥取県企業局経営企画課

0857-26-7444 (営業誘致)

鳥取県企業局西部事務所

0859-26-0017 (施設管理)

鳥取県企業局西部事務所

日野川 工業用水道だより

第8号

令和8年3月



2026.2 雪の配水池

令和8年1月6日に発生した地震の報告

令和8年1月6日10時17分に鳥根県東部を震源とする地震が発生しました。米子は震度5弱でしたが、立っているのがやっという大きな揺れが襲いました。

地震速報を確認し、余震もありましたが、すぐにパトロールを実施しました。

日野川工業用水道は給水開始から57年が経過し、老朽化が進んでいるため、心配していたところ、小規模な漏水が数箇所発見されましたが、幸いなことに大きな被害はありませんでした。

旗ヶ崎地区では一部液状化を起こした箇所もありましたが、竹内地区や昭和地区では液状化現象はなかったためホッとしているところです。

漏水箇所については、現地状況を見ながら、早期に修繕を行っていきます。



液状化の状況(旗ヶ崎)



左：漏水があった水管橋

水管橋の伸縮部が地震により中心がずれて漏水が発生している。少量ではあるが早急に対応する必要がある。

右：漏水状況

料金改定について

区分	料金		
	単位	改正後	現行
ア 米子市石州府工業団地に係る区域	基本料金	基本使用水量1立方メートルにつき 55円	50円
	特定料金	特定使用水量1立方メートルにつき 55円 (特別の理由があるときは、55円以下で知事が別に定める額)	50円 (特別の理由があるときは、50円以下で知事が別に定める額)
	超過料金	超過使用水量1立方メートルにつき 110円	100円
イ ア以外の区域	基本料金	基本使用水量1立方メートルにつき 23円	20円
	特定料金	特定使用水量1立方メートルにつき 23円 (特別の理由があるときは、23円以下で知事が別に定める額)	20円 (特別の理由があるときは、20円以下で知事が別に定める額)
	超過料金	超過使用水量1立方メートルにつき 46円	40円

昨年度から説明会でご説明していたとおり、令和8年4月1日より左表のとおり新料金で運用していくこととなります。

ユーザーの皆様には、ご理解を頂き、心よりお礼を申し上げます。
今後とも安心・安全な水を提供していくことに全力を尽くしてまいります。

老朽化対策のバイパス化の取組

米子市両三柳から境港市竹内町まで約11kmの計画をしており、まずは現在の本管（径800～900mm）に平行してバイパス管（径500～600mm）を布設する予定です。

<整備スケジュール>

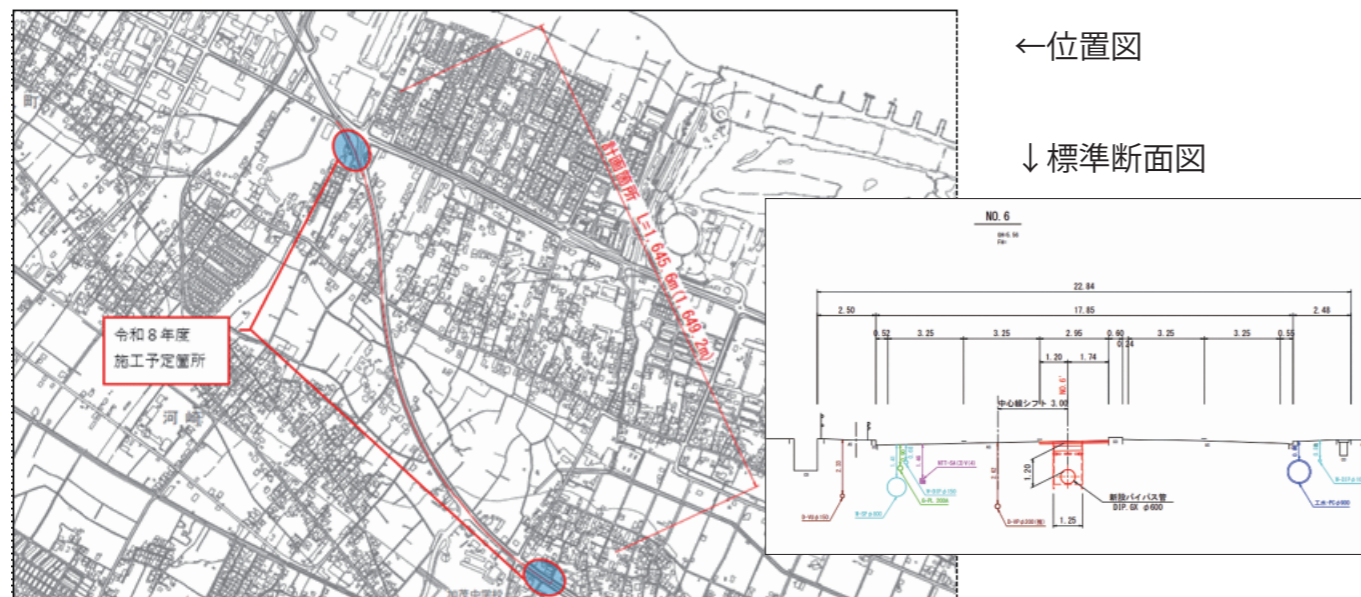
令和7年度 先行区間（両三柳）の詳細設計

令和8～10年度 先行区間（両三柳）のバイパス管設置工事

令和11年度以降 残区間（弓ヶ浜）の事業実施（現在、事業実施内容を検討中）

令和8年度は両三柳区間で擦り付け部の施工を予定しており、令和8年11月頃に計画断水による接続工事を想定しております。

ユーザーの皆様には事前にお知らせできるようにいたしますのでご協力よろしくお願いいたします。



令和7年度の工事の報告

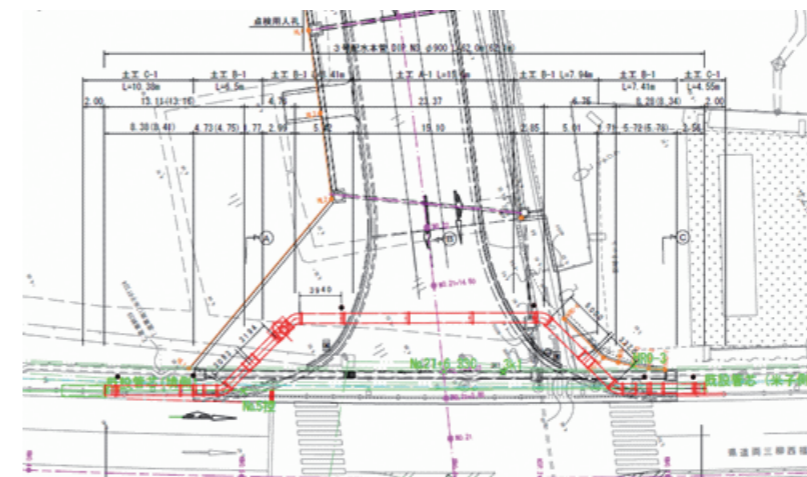
令和7年11月の断水工事で両三柳交差点の本管布設替工事を実施しました。

元の本管は県道の歩道部にありましたが、市道安倍三柳線の交差点車道部になるところで、埋設深さが足りず耐震性もないため、布設替えを行ったものです。

既設のPC管（コンクリート）をダクタイトル鉄管に替えて耐震性を確保した管に変更するものです。

この度の工事では径900mmのダクタイトル鉄管を既設のPC管に接続し、車道部は埋設深さを1200mmにして設置しました。

耐震性を確保した大きな管であり、接続には時間がかかりましたが、何とか予定時間内に工事を完了し充水する（管に水を満たす）ことができました。



令和7年度の漏水の記録

令和7年度は、漏水事故が4回発生し、緊急断水を行いました。

前項の接続工事に係る断水も合わせると6回の断水となりましたが、断水時間を短縮するように努力し、何とか無事に工事を実施できました。

この場を借りて、ユーザーの皆様のご理解・ご協力に、厚く感謝申し上げます。

令和7年度実績

- R7.4月19日～20日断水 米子市両三柳★
 - 5月17日～18日断水 米子市大篠津
 - 11月8日～9日断水 米子市両三柳
 - 11月21日～22日断水 境港市新屋町★
 - 12月2日～3日断水 境港市新屋町★
 - R8.3月4日～5日断水 境港市竹内団地★
- ※★印が漏水事故による断水です
※竹内団地は支管のため部分的な断水です

11月発生 of 漏水箇所の状況

